

☆今月の内容

- トピックス&お知らせ
 - ・「世界の洋食器デザイン展」を開催します
 - ・あいち産業科学技術総合センターの職員が「中部公設試験研究機関研究者表彰」を受賞しました!
 - ・「愛知県技術開発交流センター」のご案内
 - ・セラミックスファイバー向けコーティング材を開発しました
 - ・サーボプレスの利用に関する「技術者のためのモノづくり力向上セミナー」を開催します!
- 技術紹介
 - ・窯業製品の鋳込成形用石膏型の切削加工
 - ・真円度測定機による表面粗さ・輪郭形状測定について
 - ・和食を支える「麴(こうじ)」の機能解析

《トピックス&お知らせ》

◆ 「世界の洋食器デザイン展」を開催します

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターと瀬戸市美術館は、世界各国の陶磁器メーカーによる洋食器製品を一堂に集めて展示公開する「世界の洋食器デザイン展」を、瀬戸市美術館で開催します。

この展示では、1960年以降、陶磁器製品の輸出振興を目的に収集・保存されてきた海外参考品の中から、世界11ヶ国25社による洋食器セットなど約30点を展示します。

ぜひこの機会に、世界各国の魅力的な洋食器デザインをお楽しみください。

【会期】平成27年12月5日(土)から平成28年1月31日(日)まで
午前9時から午後5時まで
※12月8日(火)、12月28日(月)から平成28年1月4日(月)、1月12日(火)は休館です。

【会場】瀬戸市美術館

(瀬戸市西茨町 113 番地の 3 瀬戸市文化センター内) 電話: 0561-84-1093

【入場料】無料

※ただし、瀬戸市美術館の入場料として一般300円 高校生・大学生200円が必要です。



展示品の一部(ウェッジウッド社)

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/0000087911.html>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 瀬戸窯業技術センター
電話: 0561-21-2116(代表) FAX: 0561-21-2128

◆ **あいち産業科学技術総合センターの職員が「中部公設試験研究機関研究者表彰」を受賞しました！**

あいち産業科学技術総合センターの職員が、「平成27年度中部公設試験研究機関研究者表彰」を受賞しました。

この表彰は、(公財)中部科学技術センターが、中部地域の公設試験研究機関に所属する研究者を対象に行っているものです。業界への技術指導者として永年にわたり多大な貢献をした研究者を指導功労者として、産業技術の研究に顕著な業績を挙げた研究者を研究功績者として、それぞれ表彰しています。

今年度は9月30日にあいち産業労働センターにおいて表彰式が開催され、指導功労者として3名、研究功績者として5名が表彰されました。このうち、あいち産業科学技術総合センターからは、指導功労者として1名、研究功績者として2名が表彰を受けました。

今回の受賞は、あいち産業科学技術総合センターがこれまで培ってきた技術力が高く評価されたものです。

今後も、この技術力を生かし、企業の皆様と地域を支える技術パートナーとして、より一層、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。技術的にお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。



右から、表彰を受けた安藤センター長、島上、福田各主任研究員

あいち産業科学技術総合センター職員の受賞内容

受賞名	所属・役職・氏名	業績の名称
中部科学技術センター会長賞 [指導功労者]	常滑窯業技術センター センター長 安藤敏夫	「ファインセラミックスの成形技術」
産業技術総合研究所中部センター所長賞 [研究功績者]	尾張繊維技術センター 主任研究員 島上祐樹	「繊維集合体の新たな用途開拓に関する研究」
中部科学技術センター会長賞 [研究功績者]	産業技術センター 主任研究員 福田聡史	「木質素材の加工・応用技術の開発」

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8307

◆ **「愛知県技術開発交流センター」のご案内**

刈谷市内にある愛知県技術開発交流センターは、中小企業の研究開発、技術交流、情報収集、人材育成などの取り組みを支援するための「場」を提供する開放型施設として、ホール、会議室、研修室などを備えた施設です。皆様のご利用をお待ちしております。

○利用日時：土・日・祝日を除き 9時～21時

(但し 12月29日～1月3日は休館)

○利用方法：利用については、利用希望月の3か月前（交流ホールについては6か月前）の初日から技術開発交流センターで受付を行います。なお、初日が休業日の場合は、その翌日から受付を行います。

詳細は、下記へお問い合わせください。

●詳しくは <http://www.aichi-inst.jp/kouryu/>

●申込み先・問合せ先 愛知県技術開発交流センター管理室

〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目 157-1 電話：0566-24-1841 (代)

◆ セラミックスファイバー向けコーティング材を開発しました

あいち産業科学技術総合センター常滑窯業技術センター（常滑市大曾町）と、(株)INU I（常滑市坂井）は、炉で用いられるセラミックスファイバー向けのコーティング材を共同で開発しました。現在、特許を出願中であり、今年度中の販売開始を目指しています。

今回開発したコーティング材は、長期間の保存性に優れ、加熱時の煙の発生もありません。また、熱によるセラミックスファイバーへの損傷を低減することから製品寿命を長期化できるとともに、薄く滑らかなコーティングが可能なることから、セ

ラミックスファイバーの飛散を防ぐなど現場の作業環境の改善に効果があります。

(株)INU Iでは平成27年冬季を目標にセラミックスファイバー向けコーティング材のサンプル出荷を開始する予定です。

なお、あいち産業科学技術総合センター常滑窯業技術センターでは、セラミックスファイバー向けコーティング材に関心のある方々からの相談や問い合わせに随時対応しています。下記問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/0000087964.html>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 常滑窯業技術センター 材料開発室
電話：0569-35-5151 FAX：0569-34-8196

◆ サーボプレスの利用に関する「技術者のためのモノづくり力向上セミナー」を開催します！

あいち産業科学技術総合センターでは、県内産業の競争力の強化を促進するために、本県のモノづくりの基盤を支える製造業の技術者を対象に、モノづくりに最先端の機器を活用することの有効性について理解を深めていただくため、「技術者のためのモノづくり力向上セミナー」を開催いたします。

今回のセミナーでは、製品の高付加価値化や新しい加工プロセスの開発等への活用の可能性を秘めているサーボプレス※の最新活用事例及び今後の展開について紹介します。

多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

※サーボプレス：型抜部の駆動をサーボモーターで制御して加圧する方式のプレス機である。型抜の速度や、位置、加圧力などを任意に設定できることから、新素材の加工などへの適応が容易になる。また、金型寿命の延長や工程数の削減、生産性の向上などが可能である。

【日時】平成27年12月21日（月）13:30～16:45

【場所】愛知県技術開発交流センター 交流ホール（産業技術センター内）
（刈谷市恩田町1丁目157番地1）

【内容】

＜講演1＞「サーボプレス利用技術概論」

講師：中部大学 工学部機械工学科 教授
石川孝司 氏

＜講演2＞「サーボプレスを利用した加工事例と板鍛造への応用」

講師：株式会社アマダ 統括リーダー
佐藤容朗 氏

【定員】100名（先着順・無料）

【申込方法】下記URLから申込書入手し、必要事項を記入の上、FAXでお申込みください。

【申込期限】平成27年12月14日（月）（定員に達し次第締め切ります。）

●申込方法等詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/0000088628.html>

●申込み・問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 金属材料室
電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033